



はれるんマガジン

～気象・地震に関わる素朴な疑問に答えます～

発行：福岡管区気象台 2026年4月号（第65号）

今月のテーマ

令和8年5月下旬から防災気象情報が大きく変わります！ - Part03 新しい防災気象情報はどう使う？ -

令和8年5月下旬から、新しい防災気象情報の運用がスタートします。今回の「はれるんマガジン」では、全4回でお届けしている「新しい防災気象情報」シリーズの第3回として、新しい防災気象情報の使い方をご紹介します。中でも、学校現場での具体的な活用例にフォーカスしてお伝えします。

警戒レベルに応じた避難行動をとろう！

新しい防災気象情報を使いこなすために、最初に「警戒レベル」や避難行動の基本についておさらいしましょう。

■警戒レベルとは？

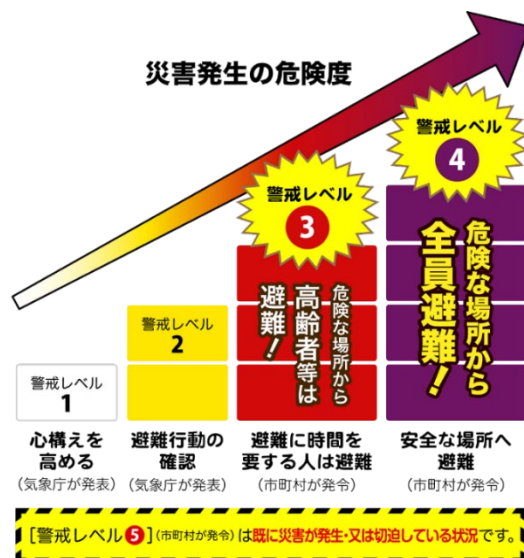
災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、避難情報や防災気象情報は5段階の「警戒レベル」を用いてどのくらい危険な状況かを伝えています。

このうち、

- ・警戒レベル3「高齢者等避難」
- ・警戒レベル4「避難指示」
- ・警戒レベル5「緊急安全確保」

は、市町村が発令する避難情報です。

右図に示すように、警戒レベルに応じて早めに行動することがみなさんやみなさんの大切な人の命を守ることにつながります。



図の引用：政府広報オンライン

■避難情報と防災気象情報の関係

市町村が避難情報を発令する際には、警報等（「レベル3警報」「レベル4危険警報」「レベル5危険警報」）と危険度が高まっている具体的な場所を地図で把握できる「キキクル」が判断材料の一つとなっています。それぞれの防災気象情報に相当する警戒レベルはあらかじめ決まっています（図を参照）。

多くの場合、これらの防災気象情報は、避難情報よりも先に発表されます。このため、警戒レベル3や4に相当する防災気象情報が発表された場合は、避難情報を待つことなく、自らの判断でその時点で最善の行動をとることが大切です。

警戒レベル5相当	レベル5 特別警報 キキクル黒色
警戒レベル4相当	レベル4 危険警報 キキクル紫色
警戒レベル3相当	レベル3 警報 キキクル赤色

学校における防災気象情報の利用例を見てみよう！

新しい防災気象情報を活用して、学校が大雨により臨時休業を判断するまでの流れをシミュレーションしてみました。臨時休業の判断基準は地域によって異なりますが、今回は以下のようなケースを想定しています。

- ・校区が大雨で浸水しやすい地域に位置している
- ・レベル4 大雨危険警報の発表を臨時休業判断に利用している

防災気象情報を活用した臨時休業判断のシミュレーション

5日前 (〇月17日)

- ◆ 週間天気予報で、5日先の22日が雨の予報になった。
- ◆ 早期注意情報では、22日は大雨の警報級の可能性が「中」となっている。
- ◆ 22日は平日のため、学校で対応が必要になる可能性があることから、職員へ“22日は大雨対応が生じる可能性がある”ことを共有した。

福岡県の天気予報(7日先まで)						
20XX年XX月 福岡管区气象台 発表						
日付	今日	明日	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(金)
福岡県	曇後晴	晴後曇	曇一時雨	雨	曇一時雨	曇

週間天気予報

福岡県〇〇地方の早期注意情報(警報級の可能性)				
20XX年XX月				
〇〇地方では、18日までの期間内に「高」及び「中」				
福岡県福岡地方	17日	18日	21日	22日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	[中]
大雨	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	-
大雪	-	-	-	-
暴風(雪)	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-

早期注意情報(警報級の可能性)

2日前 (〇月20日)

- ◆ 22日の早期注意情報は、警報級の可能性が「高」となり、大雨の可能性が高まった。
- ◆ 「福岡県気象解説情報(大雨)」が発表され、22日は大雨による災害に厳重な警戒が必要と伝えられた。
- ◆ 学校では、職員間の連絡体制の確認、臨時休業基準や休業判断のタイミング、保護者への連絡方法などを確認した。

福岡県〇〇地方の早期注意情報					
福岡管区气象台 発表					
〇〇地方では、21日までの期間内に「高」に留意。					
福岡県福岡地方	20日	21日	22日		23日
警報級の可能性	18-24	00-24	00-12	12-24	-
大雨	-	-	[高]	[高]	[中]
土砂災害	-	-	[高]	[高]	-
大雪	-	-	-	-	-
暴風(雪)	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-


早期注意情報(警報級の可能性)


福岡県気象解説情報(大雨) 第1号	
20XX年XX月XX日XX時XX分 福岡管区气象台発表	
福岡県では、22日は大雨となるおそれがあります。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒してください。	

福岡県気象解説情報

「早期注意情報」と「気象解説情報」については、2026年3月号をチェック！

はれるんマガジン (2026年3月号)





前日 (〇月21日)

- ◆ 15時に**レベル2大雨注意報**が発表された。
- ◆ 17時発表の時系列情報では、明日の未明から**レベル3大雨警報**、朝には**レベル4大雨危険警報**の基準に達する見通しとなった。
- ◆ 学校から保護者へ、明日は臨時休業となる可能性があることと、休業の判断結果は6時30分に学校からお知らせすることを連絡した。

〇〇市の時系列情報(明日までの警報等の見通し)							
20XX年XX月21日17時00分							
〇〇市	21日				22日		
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15
1時間最大雨量(mm)	15	15	30	50	80	80	50
24時間最大雨量(mm)	250				250		
大雨							
土砂災害							

時系列情報



当日 (〇月22日)

- ◆ 1時30分に**レベル3大雨警報**が発表。
- ◆ 5時30分に**レベル4大雨危険警報**が発表。大雨による臨時休業判断の基準に該当することから、本日の休業を決定。
- ◆ 6時30分に学校から保護者へ、臨時休業の連絡を実施した。

〇〇市の警戒レベル相当情報 (発表状況)	
20XX年XX月22日05時30分更新	
〇〇市	大雨
レベル5相当	
レベル4相当	レベル4 大雨危険警報
レベル3相当	
レベル2	

警戒レベル相当情報

「学校関係者向け防災気象情報の活用例」

福岡管区気象台では、学校関係の方が防災気象情報をご覧になる際に、特に着目いただきたいポイントを「防災気象情報の活用例」として公開しています。大雨や台風などの悪天時における学校運営に、防災気象情報を活用する際の参考となれば幸いです。
※現在掲載している内容は現行の防災気象情報に基づくものです。新しい防災気象情報の運用開始(5月下旬予定)後、最新版を公開する予定です。



こちらから
ご覧いただけます

次号は、新しい防災気象情報の入手方法を説明します。

ご意見・ご感想をお待ちしています

問合せ先

〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36

福岡管区気象台地域防災推進課はれるんマガジン編集部

電話：092-725-3614

e-mail：fukuoka_bousaichosa@met.kishou.go.jp



気象の警報などが大きく変わります

次回の発行は2026年5月の予定です。